

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

- 抗デスマグレイン 1 抗体 / CLEIA (依頼コード No.519)
- 抗デスマグレイン 3 抗体 / CLEIA (依頼コード No.550)

受託開始日 2014年12月1日(月) 受付分より

抗デスマグレイン 1 抗体は落葉状天疱瘡や尋常性天疱瘡の患者血清中に見いだされる自己抗体、抗デスマグレイン 3 抗体は尋常性天疱瘡の患者血清中に見いだされる自己抗体で、共にそれぞれの病因であることが明らかにされています。

血清学的診断	抗デスマグレイン1抗体	抗デスマグレイン3抗体
尋常性天疱瘡(粘膜優位型)	-	+
尋常性天疱瘡(粘膜皮膚型)	+	+
落葉状天疱瘡	+	-

既存 EIA 法では、抗原として前駆体デスマグレイン蛋白と成熟型デスマグレイン蛋白とが混在使用されていましたが、病因としては成熟型と反応する抗体検出が重要であることが示唆されてきました。今回受託開始するのは、成熟型抗原のみを使用した CLEIA 法で、測定範囲の拡大と定量性向上により患者様本来の抗体価が把握できるものと期待されます。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1
☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

検査項目名	抗デスマグレイン1抗体	抗デスマグレイン3抗体
依頼コードNo.	519	550
統一コード	5G396-0000-023-052	5G397-0000-023-052
検体必要量	血清 0.3mL	血清 0.3mL
容器	B-1→S-1	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵	冷蔵
所要日数	2～4	2～4
検査方法	CLEIA法	CLEIA法
基準値	20.0未満	20.0未満
単位	U/mL	U/mL
報告桁数	小数第1位	小数第1位
検査実施料/判断料	300点/144点(免疫学的検査)	270点/144点(免疫学的検査)

【測定法の参考文献】 吉田かおり, 他: 医学と薬学 70, 989-1000, 2013.

EIA法(従来)とCLEIA法(新)の比較

抗デスマグレイン1抗体

		EIA法(従来)			
		+	±	-	合計
CLEIA法 (新)	+	41	6	3	50
	-	27	11	33	71
合計		68	17	36	121

陽性一致率：60.3%
陰性一致率：91.7%
判定一致率：71.2%

抗デスマグレイン3抗体

		EIA法(従来)			
		+	±	-	合計
CLEIA法 (新)	+	42	10	0	52
	-	16	20	19	55
合計		58	30	19	107

陽性一致率：72.4%
陰性一致率：100.0%
判定一致率：79.2%

*当該検査の受託開始に伴い、抗デスマグレイン1抗体/EIA法(項目コード:3832)、
抗デスマグレイン3抗体/EIA法(項目コード:3833)は2015年3月31日(火)をもちまして
検査受託を中止させていただきます。

ご注意

「一部の症例において、従来試薬による測定値と新試薬による測定値の乖離が見られる場合があります。従来試薬から新試薬にまたがって病勢を測定値で評価される場合には十分に注意していただく」ように日本皮膚科学会より注意喚起が出されています。

詳細につきましては試薬メーカー(株式会社 医学生物学的研究所)のホームページをご参照ください。

http://ivd.mbl.co.jp/news/2014/dsg_20140224.html